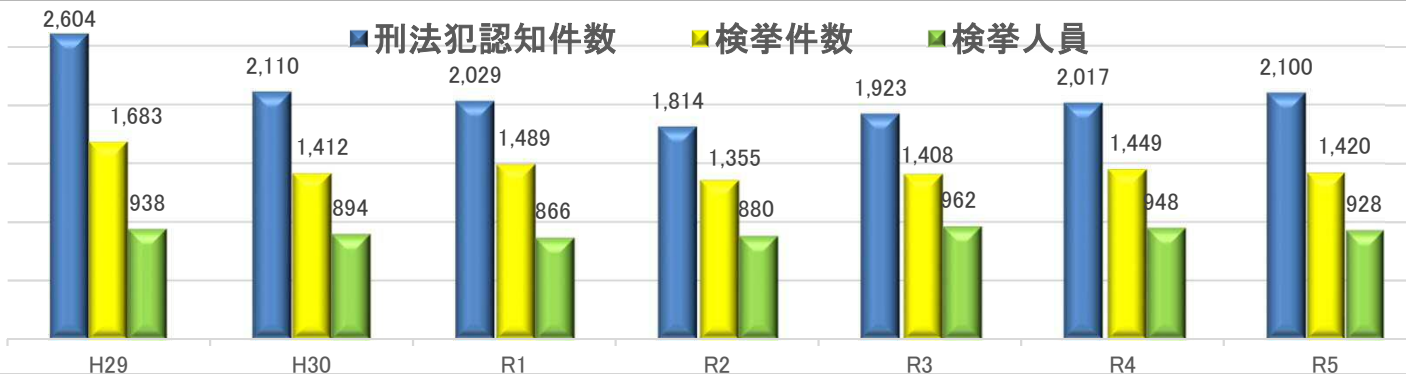


安全安心だより

2024
No. 3
通巻170号

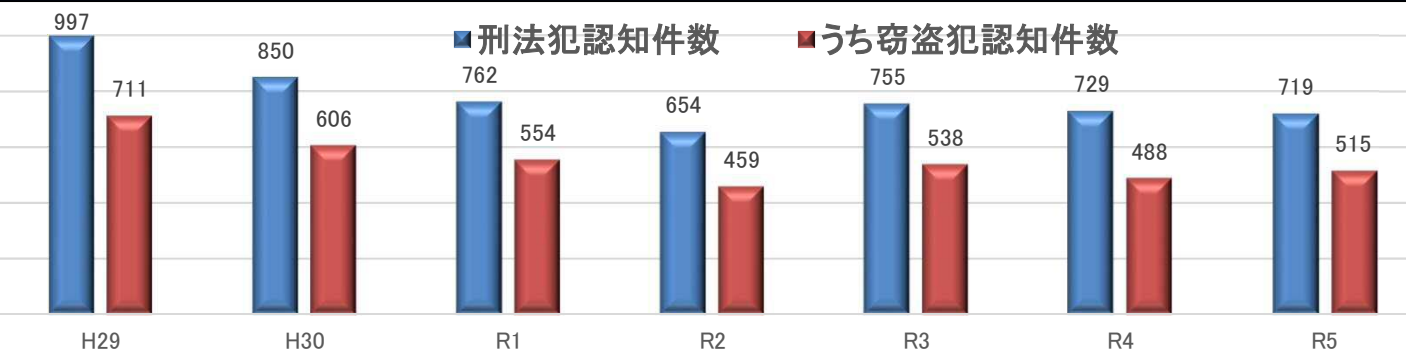
令和6年2月15日
鳥取市役所協働推進課
〒680-8571
鳥取市幸町71番地
電話 0857-30-8177

県内の刑法犯認知・検挙状況 ～ 認知件数 3年連続増加！



○ 令和5年の県内の認知件数は、2,100で前年に比べ83件（4.1%）増加

鳥取市の刑法犯の認知状況 ～ 認知件数 2年連続減少！



○ 令和5年の鳥取市の認知件数は、719件で前年に比べ10件（1.4%）減少

【罪種別状況】

○ 鳥取県警察本部・鳥取警察署ホームページ引用 ○ 刑法犯の件数は確定値

区分	県内			鳥取市		
	R5	R4	増減	R5	R4	増減
刑法犯認知件数	2,100	2,017	83	719	729	-10
凶悪犯	14	19	-5	4	8	-4
粗暴犯	208	252	-44	80	103	-23
窃盗犯	1,451	1,359	92	515	488	27
知能犯	182	127	55	42	34	8
風俗犯	52	36	16	13	14	-1
その他	193	224	-31	65	82	-17
犯罪率	3.9	3.7	0.2	3.9	3.9	0.0

◎ 鳥取警察署管内の多い窃盗犯

- ① 自転車盗 220件(前年比+79件)
- ② 万引き 140件(同 -24件)
- ③ 侵入窃盗 39件(同 -15件)

上記の3罪種で窃盗犯の
約8割を占めています。

鍵かけ、管理者対策等の推進により、自転車盗、万引き、侵入窃盗防止推進！！
犯罪が起こりにくい環境に努め、被害を防止しましょう！



犯罪率：人口千人当たりの刑法犯認知件数、それぞれの年の11月1日現在の県の推計人口により算出

合言葉は「鍵かけ」、「声かけ」、「心がけ」。自分と大切な家族を守りましょう！

特殊詐欺事件の被害状況

【本年1～2月認知分抜粋】

● 還付金詐欺

(1月23日あんしんトリビメールを引用)

被害者: 県中部居住 60代 女性(Aさん) ・ 被害額: 約50万円

1月22日、Aさん方の固定電話に、役場職員を名乗る男から、「介護保険料の払戻金があります。ATMに着いたら電話ください。」と電話があり、「050」で始まる電話番号を伝えられた。Aさんは払戻金を受け取れると思い、ATMコーナーに行き、教えられた電話番号に電話すると、金融機関のコールセンターを名乗る者が出て、Aさんは指示されるままにATMを操作した。その後、明細を見て他人名義の口座に振り込んでいることに気が付き、約50万円をだまし取られた。Aさんは詐欺の手口を知っていたが騙されてしまった。

★ 本市を始め、県内各地で「年金事務所」、「税務署」、「市役所」の職員を名乗り、還付金があるという電話が多発しています。ATMでお金を還付されることは絶対にありません。ATMに行く前に、詐欺(サギ)を疑って警察に相談してください。

★ 還付金詐欺の電話は、全てが【固定電話】にかかっています。

Aさんのように詐欺の手口を知っていたとしても、電話に出て相手と直接話をする話が巧妙なので、だまされてしまうこともあり得ます。

ナンバー・ディスプレイ・サービスを導入し、非通知や「+がついた番号」、「010」、「050」などの電話には出ないようにして、詐欺の被害を防ぎましょう。

● 金融商品詐欺

(2月1日あんしんトリビメールを引用)

被害者: 県西部居住 50代 女性(Bさん) ・ 被害額: 約224万円

昨年11月2日、BさんがInstagramを閲覧中、「優良株教えます」という広告が表示され、クリックするとLINEに移行。著名な投資家を名乗る男と知り合い、男から紹介されたLINEグループに入った。男から指示を受けた他のメンバーが投資で成功しているやりとりがあったことから、Bさんは指示に従えばもうかると信じ、指示された投資アプリをインストールし、「金の投資」名目として75万円を指定された口座に振り込んだ。3週間後、Bさんが投資アプリを見ると利益が出ていたことから、お金を引き出そうとすると、「出金するにはセキュリティ検証費用が必要」、「所得税が必要」などと言われ、さらに合計約149万円振り込んだ。それでも出金できないので、不審に思い警察に相談して詐欺が判明した。

★ 最近、ネットで知り合った人が勧める投資話による詐欺被害が増えています。

★ 必ずもうかるという話は、要注意！詐欺を疑ってください！

● 架空料金請求詐欺

(2月9日あんしんトリビメールを引用)

被害者: 米子市居住 70代 男性(Cさん) ・ 被害額: 電子マネー30万円分

2月6日、Cさんの携帯電話に「NTTファイナンスの職員」を名乗る男から電話があり、「未払いの料金が30万円ある。今日中に支払わないと裁判になる。コンビニで電子マネーカードを買って裏面の番号を教えて。」と言われた。信じたCさんはコンビニに行き、言われるまま30万円分の電子マネーカードを買って裏面の番号を教え、だまし取られた。

★ NTTファイナンスをかたる架空料金請求詐欺はこれまでに多く、発生しています。

★ コンビニで電子マネーカードを買うように言われたら確実に詐欺です！！

本年1月末現在、特殊詐欺被害は県内で5件(前年比+2件)、被害額約503万円(前年比+約297万円)と前年より増加しています。

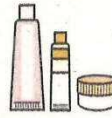
特に還付金詐欺が増加しているので気を付けましょう！ 警察総合相談電話 #9110

お金を返すという電話は、「疑う」、「相談」。「必ずもうかる」はサギを疑って！

クスリ サプリメント など

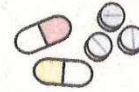
その個人輸入 ちよつと待って!

日本では
未発売!

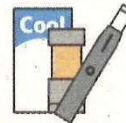


これを飲むだけでOK!

効果
バツグン!



刺激的!
爽快!!



激安!

^{うた}甘い謳い文句にご用心!!
クスリ等の個人輸入はキケン、

要注意!

海外サイトで販売されている医薬品やサプリメントの中には、効果が認められない「ニセモノ・粗悪品」が存在し、健康被害などが多数報告されています。また、日本では「麻薬・向精神薬」として規制されている薬であった事例も報告されています。

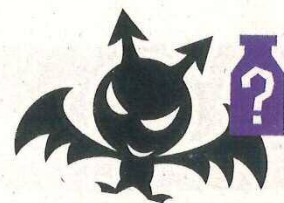


詳しくは中面へ

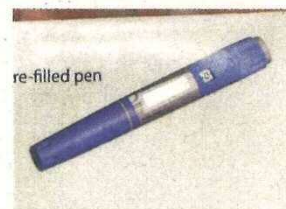
海外から**個人輸入**した 医薬品やサプリなどの 使用には**十分注意**を!

海外で人気の
美容サプリ
試してみようかな…

個人輸入する海外の医薬品の中には、 「粗悪品」や「偽造品」が確認されています!



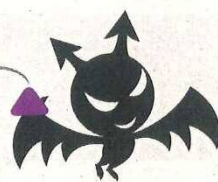
厚生労働省が、インターネット上で販売されている「海外製医薬品」と称する製品を購入・分析した結果、表示と異なる成分を含む「粗悪品」や「ニセモノ」の製品が数多く見つかっています。これらを使用すると重大な健康被害が生じるおそれがありますが、その場合は**患者の救済を図る公的な制度(医薬品副作用被害救済制度)の対象になりません**のでご注意ください。詳しくは下記ホームページをご覧ください。



偽造医薬品見本(痩身薬)

(独法)医薬品医療機器総合機構 ▶ https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

海外製のサプリメントから 医薬品成分が検出! 健康被害の発生も!!



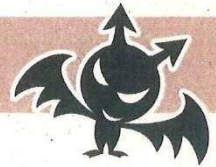
強壮やダイエットをうたう海外製のサプリメントには、医薬品成分が含まれていることがあります。服用により思わぬ健康被害にあったという事例も多発しています。

〈健康被害事例〉

2023年、日本国内でネット販売されていた複数の「花粉症への効果をほのめかした健康茶」から抗炎症・抗アレルギー作用のある医薬品成分「ステロイド」が検出され、うち1件では、血液検査における副腎皮質ホルモンの低下などの健康被害が発生しました。



知らず知らずの危険ドラッグ&大麻に要注意!



■海外製サプリメントのはずが、日本では危険ドラッグ!?

海外製の医薬品やサプリメントの中には、日本で危険ドラッグに指定されているものが名前や形状を変えて販売されていることがあります。通販サイトでは成分等の詳細が表示されていないため、危険ドラッグと知らずに購入してしまうかもしれません。

■海外旅行のお土産に「大麻入りの食品」!?

海外旅行のお土産として買ったり、もらったりしたクッキーやチョコレート等の中に大麻が含まれているものもあります。また、電子タバコの中に液体状の大麻を入れて密輸する例も相次いでいます。これらは全て「大麻」であり、日本に持ち込むこと、人にあげること、持っていることは違法です。「これぐらいなら…」ではすまされない“犯罪”になるので、十分に注意してください。



国内での売買にも注意が必要!



インターネット(フリマサイトやSNSなど)で許可なく医薬品を販売することは薬機法に抵触する可能性があります。

医薬品のネット販売は、各自治体から許可を受けた薬局・薬店*のみが許されています。サイトのトップページの掲載事項を確認しましょう。許可を得たネット販売業者の名称・勤務している薬剤師が有資格者であるかは、厚生労働省のホームページからも確認できます。*医薬品医療機器等法上は「店舗販売業」

▶<https://www.mhlw.go.jp/bunya/iyakuhin/ippanyou/hanbailist/index.html>

〈通報事例〉

市販薬やダイエットを目的とした「GLP-1受容体作動薬」などの医薬品の販売が、フリマサイトにおいて複数回通報されています。



人からクスリをもらわない!使わない!

医薬品は医師や薬剤師などと相談して、本来の目的で正しく使用しましょう。ご自身の症状にあった医薬品を購入するため、必ず専門家から説明を受けましょう。



医薬品
販売サイト



● 医薬品の個人輸入に関して

- *個人輸入は、自分が使用するために輸入する制度です。個人輸入した医薬品の使用により健康被害が生じた場合は、患者の救済を図る公的な制度（医薬品副作用被害救済制度）の対象にはなりません。
- *医薬品の成分によっては、個人輸入が認められないものもあります。詳しくは厚生労働省のホームページをご覧ください。
- *個人輸入した医薬品を、他人に販売・譲渡することはできません。

● 法律に違反した場合

- *指定薬物及びこれを含有する物は、医薬品医療機器等法において、疾病の診断、治療又は予防の用途及び人の身体に対する危害の発生を伴うおそれがない用途以外の用途に供するための製造、輸入、販売、授与、所持、購入又は販売若しくは授与の目的での貯蔵、若しくは陳列は禁止されており、これらについては、同法に基づき**3年以下の懲役若しくは300万円以下の罰金、又はこれを併科（業として行った場合は、5年以下の懲役若しくは500万円以下の罰金、又はこれを併科）**すると規定されています。
- *大麻は、大麻取締法において栽培、輸入、所持、譲渡等が禁止されており、違反した場合、同法に基づき**7年以下の懲役（栽培、輸入等）、営利目的の場合10年以下の懲役若しくは300万円以下の罰金、又はこれを併科。5年以下の懲役（所持、譲渡等）、営利目的の場合7年以下の懲役若しくは200万円以下の罰金、又はこれを併科**と規定されています。

危険ドラッグ販売サイトや医薬品成分が検出された製品等の販売サイトに対しては、製品の販売及び広告が中止されるよう指導・取締りを行っています。

薬の海外通販や危険ドラッグについて、購入前にココでチェック！

あやしいヤクブツ連絡ネット

連絡ネットコールセンター ☎ 03-5542-1865

あやしい
クスリは
すぐに通報！



あやしい ヤクブツ

検索

Webサイト <https://www.yakubutsu.mhlw.go.jp>

X(旧Twitter) <https://twitter.com/yakubutsumhlw>

Webサイト



X(旧Twitter)

